

2022年 8月22日

アラミド事業の「サステナビリティ・レポート」を発表

帝人グループでアラミド事業を展開しているテイジン・アラミドB.V.（オランダ・アーネム市）は、このたび、アラミド事業における持続可能性に関する2021年度の取り組みをまとめた「[サステナビリティ・レポート](#)」の日本語版を発行しました。このレポートでは、現在帝人がグループ全体で掲げている「2050年ネットゼロ」を実現するための、アラミド事業における取り組みを包括的に紹介しています。テイジン・アラミドでは、2013年より英語での「サステナビリティ・レポート」を毎年発行していますが、日本語での発行は今年度が初めてとなります。

【「サステナビリティ・レポート」の主な内容】

- パラ系アラミド「トワロン」の加工工程で発生した端材や使用済みの最終製品に用いられていたものについて、リサイクルに向けた回収率を前年度より5割改善。
- 欧州エネルギー証明制度（EECS）の一環であるエネルギーの属性証明（GO）を取得し風力エネルギーを導入することで、オランダ国内の生産拠点における総電力消費量を全てグリーンエネルギーで賄える体制を整え、オランダの生産拠点における電力消費量を前年度より1.4%削減。
- サプライチェーンにおけるサステナビリティ（持続可能性）の国際評価機関であるフランスのEcoVadis社による調査で、合成繊維分野の評価対象企業の中で上位6%に相当する「ゴールド評価」を6年連続で獲得。
- 循環型社会の実現に向け、使用済みアラミド製品の回収やリサイクル品を使用した試験的な生産体制の強化を図るため、欧州の顧客企業やリサイクル企業、専門機関など7つの組織とのパートナーシップを実現。

テイジン・アラミドは、帝人グループの長期ビジョンである「未来の社会を支える会社」となることを目指し、今後も、パートナー企業との連携によるバリューチェーン全体での「2050年ネットゼロ」に向けた取り組みを一層強化し、社会から信頼される企業として、持続可能な循環型社会の実現に向け邁進していきます。

以 上

【 当件に関するお問合せ先 】

帝人株式会社 コーポレートコミュニケーション部 TEL: (03) 3506-4055